



日光公民館が開催する季節のフラワールンジメントは、12名が受講する全5回の教室です。フラワールンジメントといえば、一般的には生花を使っているのですが、この教室は生花だけでなく、寄せ植えやリース作りなど、季節に合わせて毎回異なるアレンジメントを体験できます。講師を務める奥澤三恵子さんが、さりげなくアドバイスしながらも、受講者の個性を生かした作品づくりに導きます。取材の日には3回目の教室で、秋のリース作り。乾燥させオレシヤやブラウンに着色された花や竹、木の実などの自然素材を、針金と接着剤で台座に固定していきます。

受講者の相ヶ瀬さん(和泉)に聞きました。
Q 教室を何で知りましたか？
A 広報にっこうです。
Q 受講理由を教えてください。
A 生活に花を取り入れたいと思っていました。でも自宅で独学では、なかなかできないことだったので、教室に申し込みました。託児有りというのもきっかけになりました。
Q 教室の感想は？
A 幅広い年齢の人と知り合えるし、和やかな雰囲気の中、思い思いの作品が作れて楽しいです。
教室開始から1時間30分が過ぎたころ、同じ材料を使いながらも受講者それぞれの個性が現れた、雰囲気異なる作品が出来上がりました。

⑮ 季節のフラワールンジメント(日光公民館)

参加者の声でつなぐ 公民館の教室・講座紹介

市民文芸

川柳 選者 山本都留米

小遣いをうまく引き出す孫の技
大堀満

近いうち俺も河原の枯れすすき
白土武夫

油蟬鳴く声汗を呼び戻す
手塚としみ

物忘れふえて夫婦のすれ違い
石川みかん

錆ついた昔のハクは役立たず
倉沢美江子

釣り草につかまり眠る受験生
佐藤恵

「頑張つて」孫の一声効果大
田中福江

俳句 選者 伊藤清

菩提寺の肩にこぼれし乱れ萩
渡辺ミチ子

山並をむらさきに染め秋夕焼
星野恒志

鬼灯や母の好みの色となる
星野シズ

一品は決まって今も冷奴
白土武夫

水打てば陽の匂ひして風生れる
徳本英子

車椅子母のせて行く刈田径
池田三夫

心ふと迷ふことあり秋桜
湯沢くに

歴史民俗資料館通信

日光市中央町29-1(市図書館隣) ☎0286-217
開館時間 午前9時～午後6時(入館無料)
休館日 毎週月曜日、祝日



◆企画展紹介④ 「林道で見られる植物」千本木丘陵周辺植物調査から②

林道ではつる性の植物もみられます。これらは茎が細く自力で直立することができません。他の草木や物体に、からみついたりへばりついたりしながら成長します。

●茎が巻きつくもの

アケビ、キウイ、クズ、スイカズラ、ツルウメモドキ、ヤマノイモ、ツルリンドウ、フジ、ヘクソカズラ、ツルニンジン、マタタビ

●巻きひげをだすもの

アマチヤヅル、アレチウリ、キカラスウリ、サルトリイバラ、ヤマカシユウ、シオデ、スズメウリ、



ヤマカシユウ
草のようだが木の仲間。雄株と雌株があり、茎にとげがあり巻きひげでからみつく。花は緑色で果実は藍黒色、中に赤い種子がある。



イシミカワ
茎や葉柄のとげを他の草木に引っかけながらのびる草。三角形の葉と葉柄はスコップのよう。托葉は丸い皿のように広がっている。

●付着根(気根の一種)を出すもの

イワウメヅル、イワガラミ、キツタ、ツタ(樹皮が成長した太い茎)、ツタウルシ、ツルアジサイ、ツルマサキ、ティカカズラ

●茎のとげをひっかけるもの

アカネ、イシミカワ、エビガライチゴ、カナムグラ

●葉柄(葉の柄の部分)がまきつくもの

コボタンヅル、ボタンヅル、ハシヨウヅル、ヒヨドリジョウゴ

◆催し◆

◆11月24日(土)から「江戸時代の村をみてみよう」を開催します。

短歌 選者 阿久津伸一

終点も分からぬ細き道なれど今日よ
り歩む八十五歳へ 根立郷美

たった一人で朝食をとるそれだけで
贅沢でしあわせな休日あり 関根真佐子

草取りの腰をのばせば孫の声足音近
づき稲穂もゆれる 福田きくい

眞清水の落ち散る滝に神杉の石段き
わむ那智の権現 池田三夫

月見草富士に似合うと太宰謂うなら
わたすげと男体山仰ぐ 芹澤りつ子

子の笑顔消えて久しき過疎の家つば
めの巣立ち羨しく見つむ 湯沢登久栄

下野の花回廊の九月にはススキの棚
引く霧降高原 青木照雄

作品を募集しています！

川柳・俳句・短歌を募集しています。氏名(ふりがな)、住所、電話番号を明記して、郵送またはFAX、メールでご応募ください(二重投稿は不可)。

なお、作品中の漢字には、ふりがなを明記してください。

応募先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係

☎(21)5135 FAX(21)5109

〒321-1431 日光市山内 2388-3 TEL: 50-1200
ホームページ http://www.khmoan.jp/

(1枚につき、5名様まで有効)

小杉放菴記念日光美術館

切り取ってご利用ください

開館15周年記念 3回連続ワークショップ(3回目) 「理想の家をつくろう！」in NKKO

平成9年10月8日に開館した小杉放菴記念日光美術館は、今年で開館15周年を迎えました。これを記念し、グラフィックデザイナーの笹川アツコ氏を講師に招き、これまで育んできた思い出と、これから歩いていく未来を題材に、10月から12月にかけて3回連続のワークショップを開催しています。

3回目は、講師が造成した分譲地(台紙)を選び、オリジナルの色紙を使って、飛び出す絵本方式の立体的な家を作ります。
あなたの理想の家を形にしませんか。ぜひ、ご参加ください。



あなたの理想の家はどんな家？